



西桂町

VOL.
61

議会だより



今年も元気にスタート

特集

西桂の町政を考える

議会と区長との座談会

2～5P

■ 一般質問（滝口議員）

当初予算の方針は

地域産業活性化への取り組みは 10P

■ 一般質問（相澤議員）

定額給付金事業の対応は

地域防災体制は 11P

地域で活躍する団体を訪ねて 西桂卓球クラブ 15P

12月定例会 6～9P



Nishikatsura

平成21年2月12日発行

考える 区長との座談会

1月13日開催



座談会での5地区の区長さん

住民皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、また今後の議会活動に生かすため、「西桂の町政を考える」をテーマに座談会を企画し、住民皆様に代表して、全5地区の区長さんにご出席をお願いいたしました。

平成21年1月13日の新春、新区長さんには任期1年間の抱負と、町政に対する住民の期待を語っていただきました。

新区長・区行政への抱負、 町議会への期待を語る

司会 本日の司会を務めます議会広報編集委員長の鈴木です。

住民の皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、今年も、議会広報編集委員で、区長さんとの座談会を企画しました。

それでは、議会を代表いたしまして郷田議長よりあいさつを申し上げます。

議長 新年明けましておめでとうございます。

本日の座談会をご案内したところ、ご多忙中にもかかわらず、全地区の

区長様にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、区長様方には、ご就任おめでとうございます。

区行政発展のため、町政発展のため、一年間ご尽力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

なお、本日、区長様方よりいただく貴重なご意見は、議会、だよりとともに議会活動に反映させていただきます。どうか、きたんのないご意見をお願いいたします。

司会 さっそく座談会に

入らせていただきます。

ここで新春にふさわしく区行政への抱負等を語っていただきたいと思います。

区行政への抱負等



川村倉見区長

倉見区長 倉見地区には幹線道路が無かった状態でしたが、県道富士吉田西桂線によって道路情勢が良くなれば良いと希望



県道富士吉田西桂線



役場屋上からの倉見山

特

集

西桂の町政を 新春・議会と



役場前信号と連動している三ツ峠駅前信号

を持っています。また、倉見地区には倉見山という急斜面で崩れやすい山があります。最近のゲリラ豪雨等や大地震の起こる想定も合わせて、倉見山の災害が大変心配です。災害予防のために、県道建設に併せて出来る工事、その他堰堤工事等をお願いして、倉見住民の安全を守っていききたいと思っています。

柿園区長 区民の推挙により、柿園区長を仰せつかりました。安全、安心、明るい地域づくりのため、町と区民のパイプ役として微力ながら頑張るつもりです。議会及び行政の皆様にはご指導の程よろしく願います。



小野柿園区長

上町区長 浅間神社の裏の道が通学路になっていて、川の途中まではコンクリートで蓋をしていますが、80m位が蓋をしていませんので、子供にとっては危険ですので、川に蓋をしていただきたい。また、小学校の上の川にヘドロが溜まって臭くて困ると要望が毎年出ています。



佐藤上町区長

本町区長 本町地区は西桂町の中では狭い所ですが、私たちの諸先輩が地域の事を考えて整備が整ってきました。三ツ峠駅前の信号が、今現在、役場前の信号と連動していますが、単独に動くよう出来ないかとの要望があります。



渡辺本町区長



小学校体育館横の町道

下暮地区長 ゴミの問題では、滝入用水の水門でのゴミ処理が難しく、道路に水が溢れ、稲作の時期には、田にゴミが流れ込んでしまいます。滝入水門の周辺整備事業をよろしく願います。



前田下暮地区長

ろしく願います。サルの問題では、畑の被害だけでなく、住宅地に出没して住民に被害を及ぼす恐れがあります。生活区域にサルがいるのは通常の状態では、よくないので対策をお願いいたします。一年間、下暮地区民のために頑張ります。よろしく願います。

平成21年 新春座談会

町行政・議会に 期待すること

司会 続きまして町行政と町議会に対して望むことということで、ご意見などを述べてください。

盗難被害パトロール

下暮地区長 昨年、下暮地区内で数件の盗難被害があり、警察等でもパトロールをしていた、だいていると思いますが、防犯対策の、なお一層の強化をお願いしていただきたい。

議長 西桂駐在所や大月署へ被害が発生しないように働きかけていきたいと思っています。

滝入水門については、洪水時等の河川行政の難しい問題がありますので、区民の要望として町へ話をします。

渡辺(正)議員 盗難被害にあつたら役場等へ連絡をしていただき、放送等の啓蒙をしてもらうよう、お願いしています。

上町区長 小学校体育館

の工事の関係で、外灯がはずれてありますので、仮の外灯を設置していただきたい。

議長 この件は、町へ申し入れたいと思います。

浅間神社裏の通学路については、町へ要望を出してください。

消防団詰所 ドクターヘリ

柿園区長 消防団第2分団の詰所が老朽化してまいりました。町及び議会の助成をお願いします。

また、ドクターヘリ制度が数年前より実施されております。あまり活用しないほうがよいのですが、いつ何時活用しなければならない場合が発生するかもしれません。しかし、西桂町にはヘリポートがありません。近場にあることで時間短縮が図られ、命を取りとめることが考えられます。ヘリポートの設置をお願いします。

議長 消防団詰所については町へ要望を出してく

ださい。また、富士吉田市・都留市にはヘリポートがあり、都留市ではドクターヘリを利用しているようです。議会でも、ヘリポート設置をお願いしていきます。

滝口議員 町ではヘリポートの立地条件にあった場所を見つけるのが難しいのが現状です。

有害鳥獣対策

本町区長 本町地区でもサルの被害が発生しています。サルの被害を少なくするための対策をお願いします。

議長 有害鳥獣の問題は、毎年懸案になっています。議会でも取り上げていますし、県でも重点項目として取り上げていただいています。現在、農作物については、電気柵に対して50%の補助をしています。電気柵だけではサルの被害は防ぎきれない話は聞きました。生活圏の中に、サルが入ってくるようであれば、対策をしなければならぬと思



ゴミ処理の難しい滝入水門



第二分団の詰所



交通安全対策を（町道宮下中野線）

座談会参加者

（順不同、敬称略）

倉見区長 川村 達雄
柿園区長 小野 末男
本町区長 渡辺 源喜
上町区長 佐藤 勝男
下暮地区長 前田 秀一
議長 郷田 和美
議会広報編集委員会
委員長 鈴木 孝子
副委員長 滝口新一朗
委員 宮下 友義
委員 相澤 力造
議員 渡辺 隆
議員 渡辺 正一
議員 石原 滋

います。甲府方面では、山と民家の境に電気柵をしている所もありますが、電気柵の管理に維持管理費がかかる等、町でも考えていただいています。町の現状では、サルの追い払い隊をつくる方向で話が進んでいます。非常に大きな懸案になっていますので、区長さん等の意見を聞きながら有害鳥獣対策を考えていきたいと思っています。

三つ峠駅前の信号については、大月署の管轄に

なりますので町とともに働きかけていきます。

相澤議員 下暮地では、

畑があってもサルの被害で畑が作れないので、倉見等の畑を借りている人がいます。電気柵を約10万円以上かけてまで設置する人が少ないのが現状です。

行政の財政状況

倉見区長 昨年のリーマン

ブラザースが倒産してから世界の金融・経済・産業情勢が一変したような感じを受けます。これからの地域行政の財政状況がどのようなものか大変心配しています。町では、予防策などがあるのか伺います。

県道富士吉田西桂線が、何年か後に開通になると思います。地域の振興策等があるのか伺います。

倉見山災害対策について、町で出来る範囲のことからお願いをしたい。

議長 各自治体でも財源不足が生じることは認識していると思います。当

町では、平成19年度の決算に関しては、非常に良好でしたが、今年、来年には税収不足も懸念されております。当町の自主財源は約35%で、不足分は地方交付税等でまかなっています。今のところ

財政状況は健全に推移しておりますが、状況は深刻ですので、町も一体となって、議会でもしっかりとチェックをして、慎重に対応していきたいと思っています。

堰堤等の大規模な工事は県の工事になりますので、県への働きかけを町へ要望していきます。また、災害の危険指定地域になっていることが必要になります。倉見地区の指定地域が少ないように思われますので精査しながら進めていきたいと思っています。

交通安全対策

柿園区長 町道宮下中野

線の続きの富士吉田側道路が開通すると、国道の渋滞を避けて町道に車が

なだれ込んでくると思いますので、交通安全対策をお願いします。

議長 下暮地尾尻地区の

粗大ゴミ収集場所となりの町道の直角のカーブを交通がうまく流れるよう工事をする予定です。カーブミラーについては、町のほうへ要望を出していただければと思います。

この会議を期に、各区長さんにも議会に対して今後様々なご意見を寄せていただき、より良い町づくりにご協力をいただきたいと思っています。

司会 貴重なご意見をありがとうございました。以上で、本日の座談会を終了いたします。



尾尻町有地付近の道路現場視察

平成21年度 着工完成予定 中学校屋内運動場

川村町長
行政報告

12月定例会



登校時でのスクールガードの状況

人と自然の共生を

循環型地域社会の形成

富士急行社員、やまなし森づくりコミッション等の参加により、1・9ヘクタールの下刈りが実施されました。

子どもに元気を

子育て支援方策の推進

築33年経過の西桂保育所は、十分な耐力があり、地震に備えての建て替えの必要はないとの耐震診断測定結果報告がありましたが、保育所内の施設の整備のため、全面改装をしていきます。

教育環境の充実

西桂小学校屋内運動場は、12月末に進捗率が70%で、平成21年度着工予定の西桂中学校屋内運動場は、2月末に設計業務完了見込です。

子ども安全対策の推進

本年度から、児童生徒

の登下校時と地域社会の中での見守りと声かけを中心に、スクールガードリーダーのボランティアの皆さん67名が活躍しています。

シニア世代に活力を

健康・生きがいづくり活動の活性化

健康づくりのつどいは、中学校多目的ホールで開催されました。

町民に快適な生活を

簡易水道事業の推進・ライフラインの確保

尾尻地区水道本管設置工事が11月に完了しました。

公共施設の整備・更新

浅間団地・中野団地及び月夜ノ平団地1号棟の共同階段手摺設置工事は11月末完成、中野団地駐車場整備は12月末の進捗

率80%です。

広域的な道路体系の確立

県道富士吉田西桂線は、倉見地区の桂川を渡る橋の橋台と道の付け替え工事、白山川を渡る橋の工事が来年8月完成を目指して発注されたと県から報告を受けています。

地域ぐるみの防犯体制整備

防犯灯・街路灯整備事業は、町内19ヶ所の防犯灯設置工事が完成しました。

地域に活力を

都市部との交流に資する農林業振興

朝市を21回開催しました。サツマイモ収穫祭を実施し、ひよこ学級の親子によるサツマイモ掘り体験も実施されました。

町政に町民パワーを

町民参画、町民との協働による町政の推進



ひよこ学級 さつまいも収穫

富士山ナンバー交付 山梨・静岡県の13市町村で



富士山ナンバー出発式

ふれあいサロン三ツ峠は11月より開館し、太陽光発電施設工事も完成しました。現在、ボランティアの運営委員会「水仙」の方々に清掃管理や湯茶の接待などで協力をいただきながら、会議、打ち合わせ、文化活動等で利用いただいています。

「まちづくり推進委員会」は、現在まで3回の会議を開催し、町の諸施策、主要的事业等について協議を重ね、「笑顔あふれる にしかつら」実現のための答申が12月中旬には行われる予定です。

区から町への要望事項は、110件あり、そのほとんどを実施しました。11月4日から西桂町を含む山梨県と静岡県の13市町村で「富士山ナンバー」の交付が開始されました。当日は富士吉田市の「道の駅」において山梨県側の1市2町4村で出発式が行われました。町の公用車6台を富士山ナンバーに変更しました。

中国桂林市霊川県招聘事業は、3月2日から5泊6日で訪日します。

12月定例・補正予算（歳出）			賛 成 全 員
会 計	補 正 額	補正後の予算総額	
一 般 会 計	1千240万5千円	22億2千835万7千円	
国 保 特 別 会 計	1千127万8千円	4億4千263万2千円	
後期高齢者医療特別会計	358万2千円	7千213万2千円	
介護保険特別会計	1千234万6千円	2億0千861万0千円	
簡易水道特別会計	936万6千円	8千050万5千円	

補正予算（歳出）の主な内容		
一般会計補正予算（第3号）	○後期高齢者医療特別会計への繰入金追加	3 5 8 万 2 千 円
	○小学校屋内運動場建設関連工事費の追加	3 3 2 万 0 千 円
	○中学校屋内運動場建設経費の追加	3 3 5 万 8 千 円
	○その他	2 1 4 万 5 千 円
国保特別会計補正予算（第2号）	○共同事業拠出金の追加	7 9 6 万 9 千 円
	○県補助金、療養給付費負担金返還金追加	4 5 7 万 1 千 円
	○その他	△ 1 2 6 万 2 千 円
後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○広域連合負担金の追加	3 5 8 万 2 千 円
介護保険特別会計補正予算（第2号）	○居宅介護サービス給付費の追加	1 千 2 3 4 万 6 千 円
簡易水道特別会計補正予算（第2号）	○県道富士吉田西桂線拡幅工事に伴う水道管の布設替工事費を追加	9 3 6 万 6 千 円

補正予算（歳入）の主な内容

一般会計○国・県支出金4千290万9千円、繰入金1千140万円、繰越金637万5千円、町債△5千万円
 国保特別会計○財政調整基金450万8千円、繰越金528万円 後期高齢者医療特別会計○一般会計繰入金追加358万2千円
 介護保険特別会計○国・県支出金462万9千円、支払基金交付金382万7千円、繰越金389万円
 簡易水道特別会計○県負担金753万5千円、繰越金183万1千円

地方債、当初より5千万円減

12月定例会・連合審査会

除雪経費を確保（一般会計補正予算）

〔問〕 地方債（借金）が当初より5千万円減ったのは。また、基金から1千140万円崩した経緯は。

〔総務課長〕 5千万円の地方債の減額は、国庫の負担金と補助金が当初見込んでいたものより増額しました。1億7千万円までは交付税に算入され、それ以上の分は算入されないもので、5千万円を減額しました。繰入金1千140万円は、教育債の減額分5千万円と12月補正の300万円から、国庫の負担金と補助金を差し引いた額で、その分を基金から繰り入れました。

〔問〕 当初より、負担金や補助金が増えた理由は。

〔教育委員会次長〕 教育費

国庫負担金は、1㎡当たりの単価が540円程上がり追加になりました。安全安心な学校づくり交付金は、1㎡当たりの単価が基準単価でしたが、実行単価になり、実際の工事価格により補助が決

定しました。

〔町長〕 学校施設の関係で、出来るだけ借入れを少なくして、積み立てたものを取り崩しても、先に行つての借り入れを少なくするために、このような数字を出させていただきました。

〔問〕 除雪経費の補正は4業者に対するものですか。

〔建設水道課長〕 全ての業者さんが、公共事業が少なくなり、重機等の維持が出来なくなり、除雪の機械が手元にないので、除雪を辞退したいとの事でした。重機1台を借りるのに月に15万円から30万円かかるということで、その金額を全部町でみることは出来ませんが、月々10万円を3ヶ月分、4業者に120万円を契約の時に、その金額を含めて、重機を確保してもらい要請があったらすぐに出てくさいと、今回計上しました。

12月定例会 審議案件

〔議決案件〕 1件

◎西桂町地区集会場に係る指定管理者の指定（賛成全員）

〔条例改正〕 3件

◎西桂町職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正（賛成全員）

◎西桂町手数料条例の一部

改正（賛成全員）

◎西桂町国民健康保険条例の一部改正（賛成全員）

〔補正予算〕 5件

◎平成20年度各会計補正予算

◎別記説明

〔請願〕 1件

◎父子家庭や母子家庭

「ひとり親家庭」として平等な取り扱いとする請願（採択）

○提出者 山梨県父子家庭の会

○要旨 母子・父子という適用区分でなく、「ひとり親家庭」として平等な取り扱いをお願いしたい。



建設中の西桂小学校屋内運動場

住基カード手数料 平成23年3月まで無料に

手数料条例改正

意見 住基カード取得件数に応じて交付税措置で交付されると思いますので、これを機会に、広報等で周知して、なるべく多くの方に住基カードを取得してもらうようにしたいほうがよいと思います。

税務住民課長 顔写真入りの住基カードが発行できますので、運転免許証の無い方には身分証明になります。住基カードの電子申告の本来の役割と

は別に身分証明としての役割が極めて大きいと認識していますので、広報等の周知の中で、その有効性を含めて啓発する中で発行率を高めていきたいと思っています。

意見 平成21年1月1日から平成23年3月31日までの期限付きで手数料500円が無料になりますので、この機会に住基カードを取得していただければと思います。

は別に身分証明としての役割が極めて大きいと認識していますので、広報等の周知の中で、その有効性を含めて啓発する中で発行率を高めていきたいと思っています。

介護特別会計 補正予算

問 介護施設サービスがいっぱいということですが、住民の方は不自由さを感じていますか。

福祉保健課長 近隣の老人ホームでは300人・150人待ちとの回答を得ています。複数に申請を出していますので、およそ3分の1が実数だと思います。本来は受けたサービスが受けられないという現実があります。

国保条例改正

問 産科医療保障制度に加入している医療機関は、日本赤十字病院、富士吉田市立病院以外は該当になりませんか。

税務住民課長 産科医療保障制度に加入している医療機関は、現在の情報では、そのようなになります。育児一時金の支給については、本人に直接渡しますので、領収書を添

えて提出してもらいます。その際に、産科医療保障制度に加入している病院では3万円を余計に出します。郡内地域で現在のところ産科医療保障制度に加入している病院は2病院だけです。

問 少子高齢化になりますので、これから出産をする人に周知をしていただきたい。

税務住民課長 今回の改正は、産科医の不足が生じている中で、医療事故の保険にお医者さんが入る場合、病院の持ち出しではなく、かかった人から負担してもらう環境づくりという趣旨のものが非常に大きく、病院の先生方の、医療事故のケアのためにという趣旨が強いと認識しています。十分な周知を図っていきたいと思います。



木曜日に開かれるキッズサロン



敬老会で保育園児歌う

保育所改装 平成22年度に



滝口新一郎 議員

問 当初予算の方針は

答 ガラス張り町政の推進

問

当町の一般会計などに占める借金返済額の割合を示す実質公債費比率は8・1%と県下28市町村の中でも4番目に良好でした。

本年度は小学校の屋内運動場工事が実施され、来年度は中学校の屋内運動場の工事が予定されています。

また、少子高齢化社会が現実となり、さらに、世界金融危機が深刻化し、各自自治体にとりまして大幅な税収不足は避けられないと思われます。

町長 平成21年度の当初予算編成の基本的な考えについて伺います。

来年度の予算編成は、町民と一体となった元気で明るいまちづくり、町民が安心して暮らせるまちづくりといった、私の提唱いたしました。

問 地域産業活性化への取り組みは

答 迅速な対応により 企業者の支援を

問

地域の活性化のためにも優良企業誘致や地場産業の育成は当町にとりましては緊急の課題であります。

町長 中・小規模企業者の支援や地場産業振興等の施策について伺います。

優良企業誘致は、本年3月に西桂町

企業の奨励に関する条例を制定しました。その内容は、工場の新設及び増設を行った際、3年間の固定資産税相当額を全額奨励金として交付するものです。

1企業が増設され、3年間の固定資産税相当額を奨励金の交付の対象と

しました。

小規模商工業者事業資金利子補給条例は、本年

1月より対象資金の「小規模企業サポート融資」枠の追加及び利子補給率

30%を40%に改善しましたが、同条例は3月には5年を経過し、時限立法のため効力を失う予定で、さらに5年間の延長が図

れるよう、3月には条例を改正していく方針です。

加えて、国より「安心実現のための緊急総合対策」を受けて、業況の悪化している業種に属する中・小規模企業者を支援

するための措置として、セーフティネット保証制度、俗に緊急保証制度が、本年10月31日から開始されています。

現在9件の認定が図られており、今後も増加する見込みです。

今後も利用者の利便性を図りながら、迅速な対応により中・小規模企業者の支援を図ってまいります。



園児による体験 防火訓練

一般質問

災害時応援協定締結 静岡県側と富士北麓の16市町村で



相澤力造 議員

問 定額給付金事業の対応は

答 住民への周知等努める

問 政府の追加景気対策の柱であります、定額給付金事業について伺います。

米国発の金融危機が世界に波及し、わが国でも、当然影響が深刻化しており、政府は政局よりも経済対策重視の観点から追加景気対策として、住民の不安に対処するため、合わせて地域の経済対策に資することを目的とし、「定額給付金」事業を実施する予定です。実施主体は市町村として、事業の実施に要する経費については、国が補助を行うとしています。市区町村が実施主体となる定額給付金事業が実施の場合、当町の対応について伺います。

町長 「定額給付金」は、国の施策によるものであり、給付額は、一

人当たり1万2千円で65歳以上と18歳以下の者については2万円としています。給付開始日は市町村が決定し、年度内の給付開始を目指すとしています。支給方法は市町村が世帯主に申請書を郵送し、世帯主が記入して市町村に返送するか、窓口を持参すれば口座に振り込まれるのが基本とするこのことでもあります。

また、全国町村会では全ての町村が所得制限を設けないことで決定しています。

今後も国の動向を注視し予算が可決された場合には予算の議決等も必要になるかとも思われますので、その際に具体的な説明とともに、住民への周知等、事務に遺漏なきよう努めます。

問 地域防災体制は

答 平成24年度に広域化実現

問 東海地震の切迫性も各方面から指摘され、近年は生活様式や産業構造の多様化により災害が発生しますと大規模災害に発展するリスクも高まってきています。

このような状況の中、平成18年6月に消防組織法の一部が改正され、平

成24年度末の消防の広域化に向け、現在、具体的な取り組みが始まっています。

今後の消防の広域化に対応した当町としての積極的かつ計画的な防災対策への取り組みについて伺います。



レディース西桂（日赤奉仕団）による救護訓練

町長 災害の大規模化や複雑化、住民二

ズの多様化など消防を取り巻く環境の変化に的確に対応できる消防体制の整備・強化を図るためには、消防の広域化を推進することが必要として「消防組織法の一部を改正する法律」が公布され、消防の広域化についての検討が始まりました。これに伴い、今年5月に「山梨県消防広域化推進計画」が策定され、現在の県内10消防本部から全市町村を広域化対象市町村とした1消防本部体制に統合すべきとし、平成24年度を目途に広域化を実現することとしています。

また、東海地震をはじめ、富士山噴火等に対応するため、静岡県側と富士北麓の16市町村で構成している「環富士山火山防災連絡会」では県をまたいだ災害時応援協定も締結され、毎年講習会などを実施しています。

一般質問のその後 あの質問はどうなったずら



追跡

平成19年9月議会

質問

農業活性化への

取り組みは

当町では、鳥獣被害の拡大等もあり、遊休農家も年々増加し、全体的に農業離れが進んでいます。地域資源を活用した農業振興とともに、高齢者の生きがい対策や所得向

上にも期待できる地産地消のための学校給食での活用に対する補助制度の導入も視野に入れた農業活性化についての取り組みについて伺います。

答弁

鳥獣被害の減少が最優先

毎週日曜日に実施している朝市など独自の活動や、遊休農地の解消を図るため都市住民に農業体験の場を提供する活動をしています。

農業活性化のためには、まず鳥獣被害の減少が最優先だと考えています。19年度より、鳥獣害対

策の補助条件を緩和し、自給農家でも補助を受けやすい体制づくりを進めています。

学校給食については、現在でも生産者組合により食材の提供として、ジャガイモや冬菜等を出荷しています。

現状

今後とも被害軽減推進を

農家の農業意欲の停滞と遊休農地の拡大を防ぎ、イノシシ・サルによる被害の軽減を図るため、

有害鳥獣の防護柵補助を実施し、猟友会に駆除を委託し、被害を最小限に食い止めています。県環

境科学研究所へ要請する中で、サルに係る生態系調査実施など、今後も被害軽減の推進を進めます。



捕獲されたイノシシ

小学校屋内運動場工事の進捗状況は 2月27日までに本体工事完成

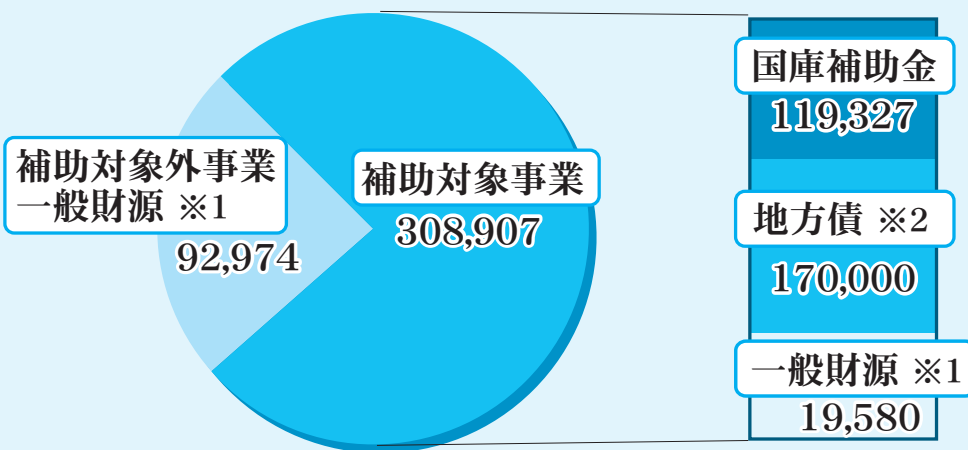
西桂小学校屋内運動場改築工事の進捗状況については、最初に工事現場視察の中で説明を設計業者及び施工業者から受けた後、建設水道課長から事業全般についての概要説明を受けました。

委員からは、冬場の凍結に対する早期の対策や、カーブミラーによる交通事故等の安全対策をしていただきたいとの意見が出されています。

問 四差路のカーブミラーについては。
建設水道課長 カーブミラーは、大きな見やすいものを設置します。雪が降ったら早急な除雪、塩化カルシウムを早急にまくようにします。
意見 冬場の凍結に対する早期の対策や雪を溶かす屋根等、積雪に対する対策を考えていただきたい。
建設水道課長 積雪の関係で、屋根全体を温めるのではなく、大きな雨ど

小学校屋内運動場建設事業費 401,881 (12月補正予算後額)

単位：千円



※1 一般財源合計額は112,554千円となり、公共施設整備基金を取り崩して財源に充てます。
※2 地方債（借金）のうち、およそ113,400千円は後年度において地方交付税を算定する基準財政需用額に算入されます。

いが屋根につきます。雨どいに電熱線が入っていて、水にして下に排水する施設が付いていますので、大きな雪が落ちることがない設計です。

総務課長 避難所については、地域防災計画の中で、避難所として指定することになっています。案内板については、住民の皆様に分かるような形で案内出来るようにしたいと思っています。
意見 雪が降った場合、道へ雪が落ちないように万全を期してもらいたい。
建設水道課長 1・2m

のネットフェンスを道路際に立てますので、惰性がついた積雪もネットフェンスで止まります。
問 コンクリートの壁で、冷たい感じがしますが、断熱材等は使用していますか。
建設水道課長 断熱効果

のあるものを使用しています。外側は、コンクリートのような色で冷たい感じがしますが、内側に入りますと、床、壁も木です。中に入りますと木の温もり、木が見えますので寒さは感じられないと思います。

小学校屋内運動場内部視察



みんなの声

西桂町議会では、議会だよりを通じて町議会や町に望むこと、議会だよりを読んだ感想などを募集しています。

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

議会だよりは、町の様子が良くわかり毎回楽しみにしています。水道の使用水量が毎年減っているとは知りませんでした。省エネ対策があると思います。

議会だよりは、私達町民にとって必要なものでない情報です。議員の先生方へ意見を述べたいです。

“議会だより”が私の唯一町で知る事が出来るものです。子供が大きくなるとなかなか学校の行事もわからないものです。特に今の季節町がどう動いているか知る所です。

私達、身近な町政の動きを知る事が出来、非常に楽しみに読んでおりました。又町を良くしていく事にも、お力添えをさせて頂き、自分も健康にも頑張っております。

この度、西桂町議会公報紙において二部門にわたって最優秀賞を獲得され、心よりお祝い申し上げます。議会は何論、町民もこの上もない誉れであり、喜びです。今後も大いに研鑽されて町のためにつけて下さい。ご健闘を祈ります。

11月16日の新聞に議会広報西桂が二部門一位と大きく出ていました。

おめでとうございます。日頃の出来事や町民の意見など事細かに、知りたい事などについて町の事がよく分かります。今後がんばって下さい。

11月12日発行の議会だより1記事がのっているかと思っていたのですが、残念でした。

意見 今後大いに研鑽されて町のためにつくしてください。
答 今後も、研修等に積極的に参加し、親しみのある議会だよりを目指します。

お答えします

「みんなの声」のご意見・ご質問に回答いたします。

プレゼントクイズ

クイズ正解者、感想・意見・写真提供者、のうち抽選で10名の方に、記念品をプレゼントします。

問題：12月一般会計補正後の予算総額は

- 答え：**
- ① 22億2千835万7千円
 - ② 21億2千835万7千円
 - ③ 23億2千835万7千円

【ヒント：7ページの表】

応募方法：①～③の答えの数字と住所、氏名、電話番号、議会だよりを読んだ感想や議会へのご意見を書いて、はがき、FAX、E-Mailにてご応募ください。

締切は3月11日（当日消印有効）です。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。



〒403-0022 西桂町小沼1501-1
西桂町議会広報編集委員会
TEL 0555-25-2121 FAX 0555-20-2015
E-Mail gikai@town.nishikatsura.yamanashi.jp



平成20年11月20日、石原滋議員と、元町議会議員の小山忠男氏が、地方自治の分野で大きな功績が認められ、平成20年度県政功績者表彰を受賞されました。石原議員は、昭和62年4月に西桂町議会議員に初当選以来、21年間に西桂町議会議員として在職し、うち議長在職10年、山梨県町村議会議長会会長などの要職を歴任されました。

地域で活躍する団体を訪ねて その38

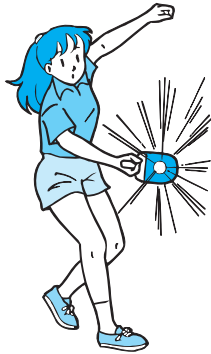


西桂卓球クラブの皆さん

訪問先

西桂卓球クラブ

〔取材 滝口・佐藤〕



問 団体名を教えてください。

高尾さん 西桂卓球クラブです。

問 会員数と活動内容を教えてください。

高尾さん 会員数は14名で、町内外の小学生から一般までです。

毎週、月・木曜日に西桂中学校体育館で、午後7時から10時まで練習をしています。主に選手強化育成を行っています。

また、平成20年には、富士山の清掃活動を実施しました。

問 代表者のお名前は。

クラブの皆さん 代表者は、高尾益義さんです。

問 町行政に望むことは。

高尾さん できれば新しい卓球台を購入してほしい。



真剣な卓球練習



富士山での清掃活動

12月定例会日程

12月5日議会運営委員会
12月日本会議開会

◇町長行政報告

◇町長議案一括上程
(議案52～60)

一括説明

常任委員会付託

連合審査会

付託議案審査

19日本会議再開

◇委員会事務調査報告
(建設文教委員会)

◇付託議案

総務委員長報告

(議案52～59請願3)

一括質疑・討論・採決
建設文教委員長報告
(議案60)

質疑・討論・採決

◇一般質問

12月定例会は平成20年12月12日に招集され、同日に本会議、この後会期中に連合審査会、本会議が開催され、8日間の会期をもって、19日に閉会いたしました。全ての議案が原案のとおり可決されました。

1月19日臨時会 審議案件

〔議決案件〕1件

◎控訴の提起について

(賛成全員)

〔補正予算〕1件

◎平成20年度一般会計補正予算
(賛成全員)

県下町村議会広報コンクールにて 広報紙部門最優秀・写真部門特選を受賞

去る平成20年10月30日、第26回県町村議会広報コンクール表彰式が行われ、当町議会だより第57号が広報紙部門で最優秀賞「山梨県知事賞」を、第59号が写真部門で昨年に続き特選「山梨日日新聞社・山梨放送社長賞」を受賞いたしました。これに慢心することなくさらなる努力をしてまいります。



議会広報編集委員

西桂フォトギャラリー



諏訪八幡神社の様子（初詣マラソン）



夢に向かって新たなスタート（成人式）

編集委員長 鈴木 孝子
副委員長 滝口新一朗
委員 宮下 友義
委員 相澤 力造
委員 佐藤 勝男

新年あけましておめでとうございます。町民皆様には健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年の10月、第26回山梨県町村議会広報コンクールにおいて、広報紙部門で最優秀賞を受賞いたしました。これは広報委員のかねてからの念願であり望みでありました。これも町民皆様のご支援があればこそで、深く感謝申し上げますと共に、尚一層のお力添えをお願い申し上げます。また、このコンクールで写真部門でも特選を受賞いたしました。両部門の受賞に編集委員一同、感激を新たに尚一層の飛躍をすることを誓いました。（宮下）

編集メモ